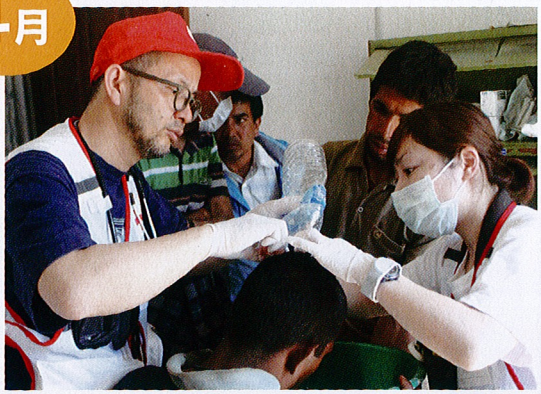


平成27年度

日赤石川県支部の活動

4～9月

4月



ネパール地震救援活動

ネパールで4月25日(土)に起きた大地震に対して、日本赤十字社は、直ちに保健医療チームを派遣し医療活動を実施するとともに、救援金を募りました。救援金は救護・救援に充てられています。

国際活動

自然災害による被災者や紛争で苦しんでいる人に対して資金援助や食料支援を行うとともに、医師・看護師をはじめ多くの職員を派遣し、迅速な救護活動を行っています。

5月



チャリティーバザー

地域の赤十字ボランティアは、5月31日(日)、かほく市(能登地区)と白山市(加賀地区)でチャリティーバザーを行い、収益をすべて東日本大震災の義援金として寄付しました。(6月には金沢地区でも開催)

赤十字ボランティア

石川県には現在約3,200人の赤十字ボランティアが登録されており、赤十字の事業を支えています。

■地域赤十字奉仕団

市町などの地域ごとに組織され、福祉施設での高齢者支援や防災訓練など、地域に根差した活動を行っています。

■特殊赤十字奉仕団

救急法や無線通信、柔道整復師など資格や技能を生かしたボランティア活動を行っています。

■青年赤十字奉仕団

学生や青年が、募金活動、献血推進、各種イベントでの赤十字PRなど、幅広い活動を行っています。

6月



百万石まつり救護活動

6月6日(土)、赤十字ボランティア総勢155名が、救護や迷子搜索活動、救急車の進入経路確保などを行い、百万石まつりの運営を陰から支えました。

7月



リーダーシップ・トレーニング・センター

7月27日(月)～29日(水)、羽咋市で県内の青少年赤十字(JRC)加盟校児童・生徒が「よきリーダー」を目指して合宿を行い、グループワークやフィールドワークを行いながら、赤十字精神や救急法などについて学びました。

青少年赤十字(JRC)

将来を担う小中高生が、人のいのちと健康を大切に、地域社会や世界に貢献できるよう、学校教育の現場で「気づき、考え、実行する」力を育てています。